



元乃隅稻成神社



123基の赤い鳥居



「高齢者および認知症者支援のための看護職連携構築モデル事業」
(日本看護協会委託)

CONTENTS

- 2 総会報告
- 2 受賞者紹介
- 3 新会長挨拶・日本看護学会in山口
- 4 助産師だより～幸の鳥～vol.9
- 5～7 支部長メール(柳井・防府・萩)
- 8-9 ナースセンターだよりNo.122
- 10-11 先輩からのエール

- 12 働き続けられる職場づくり推進事業
- 13 医療安全情報No.35
- 14 information
- 15 ひたむきな保健師Vol.28
- 16 まごころ通信
- 16 表紙に寄せて
- 16 お知らせ・編集後記

平成29年度 山口県看護協会会員数 2017年6月13日現在

○保健師	419名
○助産師	297名
○看護師	7,902名
○准看護師	614名
合計	9,232名
	(加入率：38.7%)

平成29年度 公益社団法人山口県看護協会 通常総会

- ◆ 開催日時：平成29年6月18日（日）10：00～15：30
- ◆ 開催場所：公益社団法人山口県看護協会 看護研修会館
- ◆ 代議員総数：192人
- ◆ 代議員出席者：11時現在 代議員189人を持って開催
- ◆ プログラム

- 9：00 開 場
- 9：50 オリエンテーション
- 10：00 開会式
 物故会員への黙とう
 会長あいさつ 吉村喜代子
 知事表彰 受賞者 20名
 叙勲受章者紹介・花束贈呈 3名
 都道府県医療功労賞受賞者紹介・花束贈呈 1名
 日本看護協会会長表彰受賞者紹介・花束贈呈 1名
 山口県看護協会名誉会員受賞者紹介・花束贈呈 2名
 来賓祝辞 山口県知事 村岡副政 氏
 山口県議会議長 代理 山口県議会環境福祉委員長 篠崎圭二氏
 防府市長 松浦正人 氏
 山口県医師会長 河村康明 氏
- 11：00 議長団選出 河上屋里美 氏 金子 操 氏 藤里美子 氏
 議事録署名人の指名 伊藤夏子 氏 廣川裕美子 氏
 報告事項
 報告事項1 平成28年度 事業報告
 提出議題
 ・第一号議案 平成29年度 決算報告（案）及び監査報告
 ・第二号議案 公益社団法人山口県看護協会定款の一部改正（案）
 ・第三号議案 平成29年度 改選役員及び推薦委員の選出
 ・第四号議案 平成30年度 日本看護協会通常総会代議員及び予備代議員の選出
- 11：30 報告事項
 報告事項2 平成29年度 事業計画
 報告事項3 平成29年度 収支予算書
- 13：00 次年度選挙管理委員の任命
 新役員の紹介
 旧役員への謝辞
 旧役員代表挨拶
 日本看護協会歌合唱
- 13：20 閉 会
 13：30 【総会記念講演】
 テーマ 「2025年に向けた看護の挑戦～看護の将来ビジョンの具現化～」
 講 師 公益社団法人日本看護協会 常任理事 川本利恵子 氏
- 15：20 講演終了



吉村会長



総会の様子



村岡知事



新役員



川本先生

受賞おめでとうございます

心よりお祝い申し上げます。

平成29年度 春の叙勲

室井由美子 氏（下関支部個人会員）
 藤高 幸子 氏（阿知須同仁病院）
 小坂まり子 氏（宇部支部個人会員）

平成29年度 公益社団法人日本看護協会会長表彰

井上りさ子 氏（徳山医師会病院）

平成29年度 公益社団法人山口県看護協会名誉会員

有馬かほる 氏（岩国支部個人会員）
 岡田 久子 氏（扶老会病院）

新会長のご挨拶

公益社団法人山口県看護協会 会長 西生 敏代



この度、6月18日に行われました山口県看護協会通常総会において、皆様のご親任により、会長に就任させていただきました。今、改めてその役割や責任の重さに、身の引き締まる思いを強く抱いているところです。

さて、我が国全体が人口減少に転じる中、本県では、全国に先駆け人口減少、少子高齢化が進んでおり、健康で安心して暮らし続けるため、地域の保健、医療、福祉に専門的知見を有し、重要な役割を担う看護職を始めとした職能者に対する大きな期待が寄せられています。

このため、私としては、県協会と日本看護協会の連携を大切にし、地域を支えるよりよい看護職の役割を踏まえ「医療の視点」、「生活者の視点」の尊重、及び「家族を支える視点」を持った「地域包括ケアにおける看護の機能強化」に取り組んでまいります。

その実現のためには、看護職が活き活き働き続けられる職場環境の改善、多様な就業支援の実現が重要だと思っています。看護職のスキルの確保、キャリア形成の推進についてはいまでもありません。

また、事業を推進するには、より多くの看護職の連携を図ることが求められることから協会の組織強化にも取り組まなければなりません。

皆様の職能（保健師・助産師・看護師・准看護師）を活かし、同じ志を持ち、「創造的に行動し、責務を果たし共に生き」なすべきことを成し、「県民の健康に寄与する」という使命を山口県看護協会として果たしていきたいと思っていますので、なにとぞ皆様のご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

第48回（平成29年） 日本看護学会ーヘルスプロモーションー学術集会

事前参加登録
受付中

メインテーマ

維新150年、山口からの発信！住民が『しあわせ』になる地域づくりの真髄

開催日：9月21日（木）・22日（金） 会場：山口市民会館・サンルート国際ホテル山口

- 9月21日 ○基調講演 「住民が『しあわせ』になる地域づくりの真髄
～看護職がつなぐ地域包括ケア～」
長崎県立大学副学長 平野かよ子
- 交流集会Ⅰ 「認知症それがどうした～その人らしさを支える看護の輪～」
- 交流集会Ⅱ 「地域で安心して妊娠・出産できる体制づくり」
- 9月22日 ○特別講演 「疲労を科学する～看護職の疲労を解消するヘルスコントロールのために～」
山口大学大学院医学系研究科教授 野島 順三
- シンポジウム 「現代の子ども事情（子どもの育ち、遊び、環境）
～家庭で、地域で、みんなで支える子どもの未来～」



山口県の看護の向上をめざしましょう。
皆様のご参加を心よりお待ちしております。



事前参加登録受付期間：2017年6月2日（金）～8月10日（木）

事前参加登録費：会員 8,208円 非会員12,312円 学生4,104円

当日参加登録費：会員12,320円 非会員16,420円 学生5,190円

（看護協会会員の手続きは今からでも可能です）

<http://www.nurse.or.jp/nursing/education/gakkai/>

日本看護学会

検索





助産師だより ～ 幸の鳥 ～

vol.9

助産師職能委員会では、助産師の活動を皆様に知っていただくため、情報だよりを掲載しております。

山口県のアドバンス助産師が133名に！



平成28年度は44名のアドバンス助産師が誕生し、県内で133名となりました。すべての妊産褥婦と新生児に助産師のケアを提供できる山口県を目指しましょう。皆様のご活躍を期待しています。



独立行政法人国立病院機構

岩国医療センター（7名）
原 とも子 松本ひろみ
秋田 忍 榎野 真弓
柿本 直美

岩国YMCA国際医療福祉 専門学校（1名）

山本 律子

医療法人 岩国病院（1名）

上河 幸子

周東総合病院（1名）

松井 美鈴

山口県立総合医療センター（3名）

中村 光恵 柳 美穂子
田中 里紗

総合病院山口赤十字病院（6名）

田中 聡子 藤井奈々子
高橋かおり 村田亜樹子
河本 睦美 伊藤 知美

山口県立大学（2名）

中本 朋子 白石 佳子

山口大学医学部附属病院（1名）

松浦真砂美

山口労災病院（2名）

藤井 弥江 大林 幸恵

山陽小野田市民病院（3名）

藤谷 圭子 金下 幸子
弘中 静江

長門総合病院（3名）

飯田 由美 福田 和代
柳井 紀子

山口県立萩看護学校（1名）

泉 祐子

山口県済生会豊浦病院（4名）

下関市立市民病院（3名）

新田 圭子 永瀬 志津
吉永 美穂

山口県済生会下関総合病院（4名）

益田 友美 豊田くみこ
岸山 典子 勝俣由喜子

但し掲載は会員施設に限り、同意を頂いたアドバンス助産師とさせていただきます。
日本助産評価機構によりクリニカルラダーレベルⅢを認証された助産師は、**アドバンス助産師**と呼ばれます。



レベルⅢの認証を受ける「アドバンス助産師」とは

助産師は、妊産婦・新生児およびその家族に対して、良質で安全な助産ケアを提供できる専門職です。助産ケアにより安全な分娩だけでなく、妊産婦がその人らしい分娩を経験できると、妊産婦のその後の人生を豊かにすることにもつながるのです。助産師は助産師教育を受け、国家試験に合格して職場の「初心者」になります。他の専門職と同様に助産師も経験を重ねるにつれ、自立した助産師に育っていくのです。レベルⅢの認証は、このように自立して助産業務ができる能力のある助産師、すなわち「アドバンス助産師」であることを保証するものです。

平成28年度支部活動について

柳井支部

柳井支部では、平成28年度7月2日の支部集会より支部活動を開始しました。支部会員数は544名（平成29年4月現）を有し、看護職能の質の向上を図り、会員との親睦や情報の交換の場を提供し、「まちの保健室」活動を通して地域住民の健康福祉に寄与する目的で1年間活動してきました。

まず、支部集会前に、緩和ケア認定看護師の長田繁美先生に「その人らしさを支えるために」というテーマでご講演を頂きました。がんの終末期を迎えた患者さんの、その人らしさを支える為に私たち看護師に必要なスキル、在宅での看取り支援や連携、先生自身が経験された事例を通してのひとりひとりに向



き合う姿勢、緩和の難しさや大切さ、そして看護のやりがいを学ばせて頂きました。講演の内容はさることながら、穏やかで癒される声や語り口に、緩和とはまずは「人に対する優しさ」

と感じられる、貴重な時間でした。



次に、平成29年2月4日 感染管理認定看護師の林義之先生に「災害時の支援活動と感染予防対策」のご講演を頂きました。

林先生は災害支援ナースでもあり、震災地に出向き被災者の支援活動を行ってこられました。講演の内容も、具体的な支援活動や災害地で実践された感染予防対策を、多くの写真と軽快な話し方で、被災地が身近に感じられる講演でした。幸いにも、これまで柳井地域は、大きな災害に見舞われたことはありません。しかし、南海トラフなど情報を聞くと、災害に無縁な地域性の認識を変えて、各職場で災害に備え訓練する必要性を改めて認識する良い機会になりました。

その他にも、毎年、地域の商業施設の一部をお借りして「まちの保健室」の開催を継続しています。さらに、新たな試みとして、柳井市社会福祉協議会と共同し、地域で開催される「日積ほっとサロン」で保健活動を行いました。血管年齢の話と測定、健康相談など50名近くの地域の方々との交流と看護協会活動のPRもでき、本年度も機会があれば積極的に続けていきたいと考えています。



今後も、会員が学べる研修を企画し、交流や情報交換できるイベントを開催し、個々が持てる看護力を地域や施設で活かして頂けるように活動していきたいと思えます。

防府支部の活動紹介

防府支部

平成28年度は、7月2日(土)支部集会及びリフレッシュ研修から始まり、まちの保健室、3職能合同研修会、看護研究研修会、国際助産師の日、親睦会等を開催して参りました。今回、その中から、「まちの保健室(イベント併設型)」と看護師の再就職支援を呼びかける「ナースカフェ(今年度新規事業)」をご紹介します。ご参加いただいた皆様、役員をはじめ会員の皆様、ご協力ありがとうございました。これからも地元貢献できる支部活動に取り組んで参ります。

看護の日記念行事(5月8日)

会場：イオン防府 参加者65名
市内看護学生ボランティア8名(3校から)
カーネーション185本配布・キッズナース
血管年齢・体脂肪・血圧測定等



市民文化祭(11月12・13日)

会場：アスピラート2階
参加者187名
健康相談、血圧・体脂肪測定・
血管年齢測定、健康パンフレット配布等



国際助産師の日(10月8日)

会場：イオン防府 参加者216名
助産師のお仕事写真展、育児相談、
ベビーマッサージ、リーフレット配布



ナースカフェ

開催：5月8日、10月15日、11月12・13日
内容：進路相談・就職相談・健康相談・求人
参加者：38名 スタッフ：各2名



萩支部活動紹介

萩支部



「明治維新胎動の地・萩」はH30年には萩明治維新150年を迎えます。H29年4月3日からは「萩明倫学舎」もオープンしました。新鮮な魚介類、きれいな自然に恵まれた街「萩」は松陰先生の教えである「至誠」をスピリッツし3職能が看護に邁進しています。

【教育研修会】

*平成28年5月28日(土)山口大学医学部附属病院女性外来医師 渡邊 愛先生をお呼びして「コミュニケーションの大切さ、むつかしさ ～支援者として、私として、家族として～」を講演して頂き、46名の参加がありました。



*平成28年9月24日(土)に「熊本地震被災地へDMATと災害支援ナース派遣の実際」というテーマで平成28年4月に起きた熊本地震の現場へ出動された、都志見病院のDMAT隊と、災害支援ナースが災害救援活動に参加されたその貴重な体験を、DMAT隊長 得能和久先生と、都志見病院所属の災害支援ナース 原田幸江先生と石川輝子先生に講演をいただき、看護師・看護学生・介護職の方など40名の参加がありました。



*平成29年2月28日(火)、「非難所HUGの体験」開催。24名の参加がありました。幸坂総合教育研究所 所長・日本防災士会理事の幸坂義彦先生にご指導をいただきました。今回の体験は、健康危機管理時の即時対応能力や広い視野をもつのにとても効果的だと感じました。



【看護研究発表会】

12月3日(土)に開催。52名の参加があり、4題の研究発表がありました。西南女学院大学保健福祉学部看護学科の飯野英親教授より一題一題に丁寧な講評を頂き、研究したことを更に深めることができました。萩支部での看護研究発表会は今回で中止になりますが、これからも看護の質の向上のため、看護研究に取り組んでいきます。

【親睦スポーツ大会】

平成29年2月4日(土)萩ユーズボールで親睦会を開催。22名の参加がありました。6チームで団体優勝を狙いました。



山口県ナースセンター長に就任して

渡邊 洋子



今年度4月よりナースセンター長に就任しました渡邊です。
よろしくお願いたします。

皆様はナースセンターがどのようなことをしているかご存知でしょうか。
私もナースセンターに所属して、初めて看護師等確保対策に向けてたくさんの事業が実施されていることを知りました。

仕事に就きたい方、訪問看護に従事したい方、看護の道に進みたい方に対して無料職業紹介や再就職に向けての研修・仕事や進路に関する相談・情報提供など、きめ細かく支援しています。

今後も皆様の期待に添えるよう事業に取り組み、気軽に相談していただけるナースセンターを目指して頑張りたいと思っています。



平成28年度ナースセンター事業報告

1. 無料職業紹介 (平成28年4月～平成29年3月)

(1) 求人・求職・就職実績 (人) (2) 職業紹介相談状況 (人)

求人	求職	全就職	就職率	来所	電話	郵便・FAX	メール	e ナース	合計
5,367	1,414	133	9.4%	107	980	97	387	517	2,088

2. ハローワーク就業相談件数 (平成28年5月～平成29年3月)

岩国	徳山	山口	宇部	萩	下関	合計
7	18	31	29	10	21	116

3. サテライト相談件数 (平成28年5月～平成29年3月)

岩国・柳井	徳山	山口	宇部・小野田	萩	下関	合計
4	13	10	8	2	10	52

・求人施設訪問 19件 ・中学校訪問 45件 ・看護学校訪問 8件

4. 離職者・未就業者届出数 (平成28年4月～平成29年3月)

・届出者数 287人

5. 演習器材の貸出 (平成28年4月～平成29年3月)

・7種器材合計 41件

平成29年度看護フェアin山口



- ・日時 8月6日(日) 13:00~15:30 (受付12:30~)
- ・場所 山口市民会館 小ホール
※会場の駐車場は台数が限られております。公共交通機関をご利用になるか、周辺の有料駐車場をご利用ください。
- ・対象 小学生、中学生、高校生、保護者、教師、看護に興味のある方
- ・お仕事体験コーナー 救急看護・AED実演体験、妊婦体験・赤ちゃん抱っこ体験、手洗い・手指衛生体験、医療用物品体験、注射演習見学
- ・その他のコーナー アロマハンドマッサージ、フットケア、白衣で写真撮影コーナー、看護学校コーナー、展示コーナー、DVDコーナー、おしゃべりコーナー、休憩コーナー



スタンプラリーもあります。皆さんの参加をお待ちしております。



平成29年度サテライト 看護職者移動相談

電話予約制

- ・前日まで…「山口県ナースセンター」へ 0835-24-5791
- ・当日…各会場の携帯番号へ

※相談日が変更になる場合がございますので、ご確認ください。

柳井地域

柳井健康福祉センター (2階クリニック室)

- ・相談日 偶数月の第4火曜日
- ・受付時間 9:00~15:00
- ・当日連絡先 080-2939-0659

岩国地域

岩国健康福祉センター (デイケア室)

- ・相談日 偶数月の第4火曜日
- ・受付時間 9:00~15:00
- ・当日連絡先 080-2939-0659

周南地域

ゆめタウン徳山 (1階特設会場)

- ・相談日 第2火曜日
- ・受付時間 10:00~16:00
- ・当日連絡先 080-2944-5675

山口地域

山口公共職業安定所 (ハローワーク山口)

- ・相談日 第3水曜日
- ・受付時間 9:00~15:00
- ・当日連絡先 080-2944-5675

宇部地域

宇部市総合福祉会館 (3階託児室)

- ・相談日 第3火曜日
- ・受付時間 9:00~15:00
- ・当日連絡先 080-2944-5675

萩・長門地域

長門市地域医療連携支援 センター (2階会議室)

- ・相談日 第2水曜日
- ・受付時間 9:00~15:00
- ・当日連絡先 080-2944-5675

下関地域

ゆめシティ (2階特設会場)

- ・相談日 第4水曜日
- ・受付時間 10:00~16:00
- ・当日連絡先 080-2939-0660

求人・求職のご相談は **山口県ナースセンター(無料職業紹介)** をご利用ください。

TEL 0835-24-5791

FAX 0835-28-9688

e-mail yamaguchi@nurse-center.net

eナースセンター(無料職業紹介サイト) <https://www.nurse-center.net/nccs/>

とどけるん(看護師等の届出サイト) <https://todokerun.nurse-center.net/todokerun/>

新人さんへ

先輩からのエール

山口市保健センター

吉儀 佳奈慧



保健師となり10年が経過しましたが、今でも新しい発見や気づきが尽きることはなく、職場の仲間や上司と情報を共有し、協力し合うことで、よりよい事業展開につなげることができると感じています。新人のみなさんも、いろいろなことに問題意識を持ち、周囲の人と積極的にコミュニケーションを図りながら、職場の中に新しい風を吹かせていただきたいと思います。不安や悩み、疑問に感じたことは、一人で抱えこまず、一緒に解決していきましょう。

下関市保健部保健総務課 唐戸保健センター

山下 由佳



私は保健師4年目になりましたが、まだまだ経験や勉強が足りないと感じる毎日です。地域の方の健康をアセスメントし支援する仕事ですが難しさも感じます。しかし地域の方との出会いは、楽しいことも多く、私自身が元気をもらえて保健師になって良かったと前向きな気持ちになります。これからも地域の方と一緒に、健康な町づくりに取り組んでいきたいです。皆さんも、悩む事もあるかと思いますが、みんなで一緒に頑張りましょう！

周東総合病院

竹重 善子



赤ちゃんを産む・赤ちゃんを迎えるという人生の一大イベントに携わるこの助産師という職業にやりがいと大きな責任を感じている毎日です。現場は一つとして同じ症例はなく日々勉強です。「お産は何れ重ねても緊張するもの。自己研鑽の心を忘れないように」とプリセプターから指導を受け、今春4年目を迎えました。新人の時に思い描いていた4年目の自分に、いまだ到達していないと感じていますが、これからも一人前の助産師目指して、一人一人との時間を大切に関わっていきたくと思っています。新人の皆さんも目標に向かって一緒に頑張りましょう。

宇部第一病院

梅岡 悟



病院勤務に復職しナースの仕事は14年目、いまだに様々な困難に直面することも多々あります。病棟スタッフに支えられながら、安全・安心・思いやりのある環境を提供できるよう日々業務しています。

新人ナースの皆さんも、不安や失敗など多くの壁に当たると思います。目標を持って日々学習し、根拠とともに多くの経験を重ねて、自分のなりたいナースを目指して一緒に頑張っていきましょう。

長門総合病院

前場 彩佳



看護師2年目を迎えました。始めは、学校で勉強した事と現場とのギャップを感じ戸惑いました。次第に、仕事の責任が重くのしかかり、不安を抱いてくじけそうにもなりました。しかし、私を理解し見守ってくれる方々がいてくださり一年間励むことができました。これから先、困難にぶつかる事もあるでしょうが、周囲には自分を見守り応援してくれる人がきっといます。周囲の支えを借りて頑張ってみてくださいね。私も理想とする看護師像を目指し頑張ります。

下関医療センター

岸 麻莉子



私はこの春で7年目を迎える看護師です。私も1年目のときは不安と緊張で一杯でした。私自身仕事をする上で一番大切だと思っていることは「コミュニケーション」です。同僚にはもちろん、患者さんやそのご家族など皆さんには気持ちのいい挨拶を心がけましょう。また同期とは励まし合ったり助け合ったりできるととても大切な存在ですので仲間を大切にしてください。皆さんには無限の可能性が広がっていますので日々頑張ってください。

全真会病院

三井 百合子



私は看護師になり33年目を迎えます。新人の頃を思い出すと不安と緊張の連続の日々でした。失敗から得た事もたくさんあります。日々の積み重ねが自分自身を成長させてくれたと思います。これからも笑顔を忘れず患者様に寄り添った看護が提供できるように日々、努力していきたいと思っています。新人の皆様もこれから辛い時期もあると思いますが、一人で抱え込まず周りの先輩方からアドバイスを頂きながら乗り越えていって下さい。がんばりましょう。



働き続けられる職場づくり推進事業



平成28年度第4回目の研修会・個別相談会を平成29年2月25日（土）
岩国国際観光ホテルにて開催しました。

参加者 122名

講演

「看護職の労働環境の整備に向けて ～勤務環境改善の支援と就業・定着の推進～」

公益社団法人 日本看護協会 会長 坂本 すが氏

坂本会長のお話はユーモアにあふれ、温かい人柄に触れ、大ファンになりました。

参加者からは、「パワーをもらった。共感できた。職場環境の見直しの重要性を感じた。」等の意見がありました。職場環境の整備について見直すよい機会となりました。

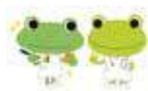


平成29年度働き続けられる職場づくり推進研修会日程表

看護職確保・定着への取り組み～元気が出る職場づくり パワーアップ大作戦～

	第 1 回	第 2 回
開催日	11月11日（土）	12月16日（土）
会場	ココランド宇部	山口県看護協会
募集定員	看護職120人	看護職120人
内 容	9:30～	受付
	10:00～	オリエンテーション
	10:05～	開会
	10:10～11:40（90分）	講演 1 「労働環境改善 問題解決型スキルを用いたWLBの取り組み」 社会医療法人美杉会 佐藤病院 理事・看護部長（認定看護管理者） 高須 久美子 氏
	11:40～12:10（30分）	事例発表
	12:10～13:10	休憩
	13:10～14:40（90分）	講演2 「多様性を受け入れる職場環境づくり」 医療法人財団慈生会 野村病院 副院長 兼 看護部長（認定看護管理者） 高橋 素子 氏
	14:40～14:50	休憩
	14:50～16:00（70分）	個別相談会及び病床数別情報交換会
16:00	閉会	

※ 天候や都合により変更になる場合があります。



インシュリンの単位と容量を 注意しましょう!

今回は重要な薬剤のインシュリンについて情報提供します。

バイアル製剤の インシュリン含量について

- インシュリンの濃度は、国際規格として100単位/mLに統一されており、1バイアル1000単位(10mL)です。
- 「単位」は「mL」を意味するものではなく、インシュリンの1単位は0.01mLであることを周知してください。

液量	単位
1バイアル(10mL)	1000単位
1mL	100単位
0.1mL	10単位
0.01mL	1単位



専用の注射器を使いましょう

- インシュリンの混注時には、
 - ①使用するインシュリン製剤の名前
 - ②識別色(カラーコード)
 - ③単位 の確認を

Wチェック体制等で十分に行いましょう。





支部

支部名	月日(曜日)	時間	場所	行事名等
岩 国	7月15日(土)	13:30～16:00	岩国市医療センター 医師会病院東館4階	支部集会・研修会
	8月5日(土)	10:00～14:30	ゆめタウン南岩国	まちの保健室 ※都合により中止となる場合があります。
柳 井	7月1日(土)	14:45～16:00	周東総合病院 東館7階講堂	支部集会
周 南	7月1日(土)	10:00～11:30	スターピア下松 3階 会議室	支部集会
	8月6日(日)	10:00～15:00	サンリブ下松	まちの保健室
	9月10日(日)	10:00～15:00	サンリブ下松	まちの保健室
防 府	7月1日(土)	10:00～11:00	アスピラート	支部集会
	7月1日(土)	11:00～12:00	アスピラート	平成29年度リフレッシュ研修
	7月16日(日)	10:00～15:00	ゆめタウン防府	まちの保健室
	9月17日(日)	10:00～15:00	ゆめタウン防府	まちの保健室
山 口	7月8日(土)	13:00～13:50	山口県JAビル	支部集会
	7月8日(土)	14:00～15:30	山口県JAビル	共益事業 講習会 テーマ「人に活気・元気・勇気をあたえる言葉かけPep Talk」
宇 部	7月8日(土)	10:00～12:00	山口大学医学部第3講義室	支部集会
	8月19日(土)	10:30～15:30	ゆめタウン宇部	まちの保健室
	9月16日(土)	10:30～15:30	ゆめタウン宇部	まちの保健室
小野田	7月22日(土)	10:00～10:40	美祢市立病院	支部集会
	7月22日(土)	10:50～11:50	美祢市立病院	教育講演会
	7月23日(日)	10:00～14:30	おのだサンパーク	まちの保健室
	8月20日(日)	10:00～14:30	おのだサンパーク	まちの保健室
	9月24日(日)	10:00～14:30	サイサイ美東	まちの保健室
長 門	7月20日(木)	17:40～19:15	長門総合病院	支部集会
萩	7月1日(土)	13:00～14:00	萩市地域医療支援センター	支部集会
豊 浦	7月8日(土)	9:30～10:30	山口県済生会豊浦病院	支部集会
	7月22日(土)	10:00～12:00	道の駅堂街道西ノ市	まちの保健室(健康相談・血管年齢測定)
	8月26日(土)	10:00～12:00	マーレとようら	まちの保健室(健康相談・血管年齢測定)
	9月23日(土)	10:00～12:00	道の駅堂街道西ノ市	まちの保健室(健康相談・血管年齢測定)
下 関	7月1日(土)	13:30～16:00	シーモール下関	まちの保健室
	7月14日(金)	18:30～19:30	下関市立市民病院 2階講堂	支部集会
	9月2日(土)	13:30～16:00	シーモール下関	まちの保健室

様々な社会変化の中で活動に迷いを持つ保健師が増えている昨今、保健師職能委員会では、地道に保健活動を実践している保健師にスポットライトをあて、保健師から保健師へと技や心が伝えられ受け継がれるネットワークづくりに取り組んでいます。

その一環として、県内でひたむきに頑張っている保健師さんを紹介しています。

中核市保健師としての責任と自負を！

下関市保健部成人保健課 副主任 中野 遼平さん

profile

- ★血液型：典型的なA型
- ★家族構成：かわいい妻と娘2人（4歳・2歳）の4人暮らし。はやり“イクメン”ではなく“父親”として、家事・育児もこなす（一方で、時代遅れの亭主関白）。
- ★趣味・ストレス解消法：落書き（最近は、スマホアプリを活用し、バージョンアップ！みなさんもどこかで見たことがあるはず?!）



下関市の男保健師3人衆。中央が中野さんです。

★初の男性保健師として

漠然と、“看護師”になろうと思い、看護学校へ進学。そこで出会った教員（山口県保健師）や実習でお世話になった防府市の保健師の“熱い保健師観”に惹かれ、縁あって下関市の初代男性保健師として入庁しました。

入庁後は、保健センターに配属になり、先輩からの指導のもと、新生児から高齢者まで、幅広い市民の方を対象に保健活動を行いました。「男性の自分が対応してもいいのだろうか」と戸惑いながら“赤ちゃん訪問”をはじめとした母子保健を担当しました。一步引かれることもありましたが、受け入れてくださった多くのお母さん方や住民の皆さんからの学びは大きく、地域に温かく育ててもらったことを覚えています。3年の保健センター勤務の後、異動となり、初めて保健所業務（精神・難病業務）を経験しました。ALSの患者さんや精神障害の方への関わりの中で、孫や、甥・姪が生まれた、という話を聞くこともありました。保健センター時代の訪問の際に、「その家族に難病や精神障害の方がいるだろうか」と考えることなく関わっていたことに気づき、一事業・一業務を通した“個”しか見ていなかったことを反省しました。また、行政職員として必須となる事務（申請業務や予算編成、県や国とのやりとりや補助金申請など…）を経験し、行政職員であること、下関市が“中核市”であること、そして、中核市の保健師としての役割について考えさせられる機会となりました。

★厚生労働省での2年間

平成27・28年の2年間、下関市から厚生労働省への出向者二代目として、霞が関で勤務しました。生まれたばかりの次女や家のことも気になり、後ろ髪を引かれる気持ちはありましたが、妻の理解もあり、このチャンスを逃すわけにはいかないと、出向を決意しました。厚生労働省では、全国の行政保健師の総括部署でもある健康局健康課保健指導室へ配属となりました。ここでは主に、

行政保健師の人材育成のあり方を検討したり、災害時の保健師派遣調整を中心とした災害対策等の業務を担当しました。出向中には関東東北豪雨災害や熊本地震もあり、被災地の視察や現地支援、保健師派遣調整等を経験しました。また、地方自治体や関係機関からの出向者との出会いも多く、保健指導室では、静岡県（男性保健師）、高知県、仙台市からの研修生と苦楽をともにしながら、地方行政や保健活動について熱く語れたことは、何よりの財産となっている。

★2年間の勤務で感じたこと

国の立場から、下関市を含めた全国を俯瞰してみることができ、改めて“地方自治”の重要性を強く感じました。国が決めるべきことはもちろんありますが、「自分たちの“まち”のことは自分たちで考え、守る」ことが必要です。また、この2年で、下関市の強みや課題もみえたように思います。特に、熊本地震の経験を通して、「下関で災害が起きたら…」を考え、自分たちは保健活動を展開できるか、その体制は整っているか、支援者の受け入れやマネジメントはできるのか、と危機感を覚えました。「平時にできていないことは有事にはできない」に尽きるため、現在の体制や人材育成について考えるとともに、看護職間連携等を含めた関係機関とのつながりが必要だと感じました。

★これからどんな保健師になりたいですか？

下関市に入庁して10年目を迎え、中堅期真っ盛りになり、後輩も増えました。まだまだ未熟ですが、将来を見据え、ビジョンを語る保健師になれるよう、これから多様な部署・分野で経験を積みたいと思います。また、“人材育成”というと新任期育成と考えがちですが、国での経験からも、やはり我々中堅期や、管理期がどう育っていくかが一番の課題と考えています。これらを念頭に置き、これからも日々の業務に邁進したいと思います。

職場の仲間からひとこと

厚労省での2年間の修業(?)を終え、パワーアップして戻ってきてくれました。彼の経験とパワーが私達にいい刺激を与えてくれています。お互いに刺激し合って、皆で成長していきたいですね！（余談：とてもイラストが上手です！プロも顔負け!?)

下関市保健部成人保健課 安森

インタビューを終えて (インタビュー어의感想)

東京での2年間を経て、保健師のあるべき姿を熱く語る中野さんは、とても頼もしかったです！大事な家族と離れての生活は、精神的にも身体的にも大変だったと思います。ご苦労様でした。送り出してくれた奥様の存在の大きさ、頑張り、頭が下がります。これからは、“イクメン”目指してくださいね。

担当は大庭（下関支部）と和田（県職能）でした。



先輩のみなさんへ～心に届いたメッセージ～

萩市保健福祉部健康増進課 齊藤 千絵

新人の時、言葉の引き出しも、自信もなかった私は、特に健康教室の参加者からの質問に戸惑ってばかりでした。そんな時、先輩から「準備8割、本番2割」という言葉をいただきました。経験を積んでいる先輩でも準備に力を入れていることを知った私は、資料を集めたり何度もハーサルをしたりして、準備10割の気持ちで臨むようになりました。答えられなかった質問は持ち帰り、調べて回答するということを積み重ねるうちに、少しずつ引き出しが増え、自信にもつながりました。

これは、先輩方が自身の経験を話してくださり、後輩の意見を親身になって聞いていただいたからこそだと思います。先輩方の思いは心に届いています。これからも愛のこもったご指導をお願いします。



～中央が齊藤さん～

サンリオキャラクターパーク

ハーモニーランド

期間中【2017年8月1日(火)～8月31日(木)】に限り

無料ご招待

【会員とご家族様 対象】

入園 + アトラクション利用のパスポートチケット (通常1名 2,900円) が無料! ※第一アトラクションは別料金となります。



2017年8月の営業日	2017年8月の営業日						
《営業時間》	Men	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat	Sun
9:00～17:00	1	2	3	4	5	6	
9:00～19:00	7	8	9	10	11	12	13
9:00～21:00	14	15	16	17	18	19	20
9:00～21:30	21	22	23	24	25	26	27
9:00～22:00	28	29	30	31			

ご利用方法
下記利用申請書に必要事項をご記入の上、必ず「山口県看護協会会員証」と一緒にハーモニーランドチケット売場に提示してください。入園とアトラクション利用のパスポートチケットをお渡しいたします。
※「利用申請書」のみの提示または「会員証」のみの提示では本会費をご利用できません。必ず、「利用申請書」「会員証」の2つを一揃いに提示してください。

山口県看護協会 会員専用 ハーモニーランド 利用申請書 (会員代表者を含む7名様まで) 【対象期間】2017年8月1日(火)～8月31日(木) P319

会員番号	氏名		
利用申請者 (4歳以上の方)	氏名	氏名	氏名
ご利用日	月	日	ご利用者合計数(4歳以上) 名様

お知らせ

- ★今年の夏は暑くなりそうです。体調に気を付けてお仕事頑張ってください。
- ★次号から、新しい広報委員も加わり、よりタイムリーな情報をお届けしたいと思います。ご期待ください。
- ★8月から、会員とご家族を対象の、ハーモニーランドの無料招待を掲載しております。今後も会員の方のご希望に添いたいと思いますので、会員特典についてご意見ご要望をお待ちしております。
- ★会報についてご意見等(掲載を希望される記事等)ございましたらご連絡ください。
TEL (0835) 24-5790 FAX (0835) 24-1230 (総務課)
E-mail:yamakan1@chive.ocn.ne.jp

編集後記

この夏は全国的に猛暑と予想されています。暑さに負けず、日本看護学会を盛りあげましょう!!
(上田・園山・橋本・椎木)

表紙に寄せて

今話題の「元乃隅稻成神社」について
日本海の荒波とそこに立つ赤い鳥居は絶景です。白狐のお告げにより、昭和30年に島根県津和野町太鼓稻成から分霊された神社です。裏参道出口に建つ123基の赤い鳥居は、頭上に賽銭箱が設置されており、賽銭が入れば願が叶うとされています。2014年7月に出版された「死ぬまでに行きたい世界の絶景 日本編」に掲載されました。

長門支部活動について

日本看護協会の平成28年度都道府県看護協会地区支部等における高齢者および認知症者支援のための看護職連携構築モデル事業(日本看護協会委託)を受託し、「在宅に関わる専門職の顔の見える関係づくり-地域の高齢者が認知症になっても安心して生活できのために-」を目標とし、取り組みました。